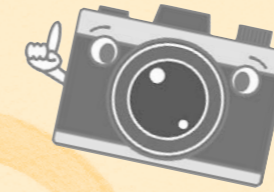


交通死亡事故ゼロ 12年達成!

令和8年6月1日で交通死亡事故ゼロ12年を達成し、17日には宮城県知事より褒状が授与されました。

これもひとえに皆様の継続した交通安全活動の成果であり、引き続き、交通事故のない町を目指し、交通安全を心がけましょう!



みな
レポ

県観光連盟観光功労者表彰を受賞

6月9日(火)に開催された令和8年度公益社団法人宮城県観光連盟定時総会において、元南三陸町観光協会長の及川吉則さんが観光功労者表彰を受賞されました。

及川さんは、長年にわたり南三陸町観光協会の会長をはじめ各種役員を務め、観光協会の組織強化や観光事業の推進に尽力されるなど、本町の観光振興と発展に大きく貢献されました。こうした功績が高く評価され、今回の受賞となりました。

受賞に際し、及川さんは「皆さんに支えられて続けることができました。皆さんのおかげです。感謝しかありません」と喜びを語りました。



南三陸高校生による募金活動 大槌町へ支援金を贈呈

5月19日(火)、南三陸高校の生徒たちから千葉町長へ、岩手県大槌町で発生した林野火災への支援金と応援の手紙を渡すセレモニーが行われました。この支援金は、南三陸高校の生徒たちが、大槌町の方々への支援のためにさんさん商店街で募金活動を実施し、集めたものです。

預かった支援金と手紙は、5月21日(木)に千葉町長が大槌町役場を訪問し、大槌町長へ直接お渡ししました。

5月30日(土)、今回の支援にお礼をしたいと大槌町長が来町し、南三陸高校へ感謝状が贈呈されました。千葉町長をはじめ、南三陸高校鹿野校長、募金活動を行った生徒たちも同席し、お迎えしました。



百寿のお祝い 石田昭二さん(㊦五日町)



2月12日(木)がお誕生日の石田昭二さんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

登米市出身の昭二さんは、結婚を機に志津川にきました。若いころは東京へ出稼ぎに出たり、クリーンセンターで働いて、お子さん2人を育て上げました。最近は、日中はテレビを観ることや、施設の職員さんに車いすを押してもらっての散歩が楽しみだそうです。

昭二さん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

百寿のお祝い 高橋正吾さん(㊦荒西)



6月5日(金)がお誕生日の高橋正吾さんに、町からお祝い金と花束が贈られました。

正吾さんは志津川荒砥出身で、子どもの頃は体が弱く、3年生の時出席日数が足りず留年もしたが、学校の先生からの助言を受け鉄棒で体を鍛えたとのこと。「おかげで丈夫になった。こんなに長生きすると思わなかった。」と話してくれました。若いころは家大工の仕事をしていたそうで、子ども4人を育て上げました。今は毎日大好きな時代劇を観ることを楽しみにしているそうです。

正吾さん、いつまでもお元気で。百寿おめでとうございます。

国際環境認証 "ブルーフラッグ" 4年連続取得!

サンオーレそではま海水浴場では、令和5年から4年連続でブルーフラッグを取得しました!



商工観光課 観光振興係 ☎46-1385

ブルーフラッグとは…?

国際NGO FEE (国際環境教育基金) が実施する世界で最も歴史ある国際環境認証。

ブルーフラッグを取得したビーチやマリナーには「安全で快適、環境教育の場としても機能していて、誰もが楽しめる美しいビーチ」である称号が与えられます。

ブルーフラッグに関連した取り組みとして、「ビーチクリーン活動」「スナガニ調査」「サンオーレそではまナイトハイク」といった環境教育講座をはじめ、新企画「ビーチスポーツ体験会」の開催を予定していますので、ぜひご参加ください!

詳しくは町HPをご確認ください。